

# 〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 331 (通算 662 回)

2016 年 10 月 4 日 (火)

ステークホルダーへの説明責任——

## 事業報告書の総点検と深化の実際

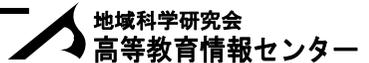
～理事長からの年次報告／何が実現し、何が未達成か～

- ※ 新会計基準に基づく計算書類作成の要点／協会の「新・記載例」／学校法人委員会の活動状況
- ※ [大阪経済大] 情報公開の透明性／法人の戦略性／理事長の年次報告／事業報告書の意義再考
- ※ [実践女子学園] 法人ガバナンスと USR の要点／予算・事業計画・決算・事業報告の一連化

● 講師陣 ●

原 秀敬氏 / 日本公認会計士協会 学校法人委員会 委員長  
 佐藤 武司氏 / (学) 大阪経済大学 理事長  
 井原 徹氏 / (学) 実践女子学園 理事長

2016 年 10 月 4 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



日時: 2016 年 10 月 4 日 (火) 10:00~16:40  
 会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)  
 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362  
 アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より  
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷  
 駅」麹町口より徒歩 10 分

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、  
 FAX または E-mail にてご送付ください。  
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。  
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880  
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767  
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658  
 郵便振替 00110-8-81660  
 口座名 <(株) 地域科学研究会 >  
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に  
 代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となり  
 ますので、必ずご確認ください。  
 参加費: A. ご一名(資料代込) 41,000 円(税込)  
 B. メディア参加(資料・音声 CD 送付)  
 42,000 円(送料、税込)  
 C. 高等教育同人(☆) 21,000 円(税込)  
 ※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、  
 開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。  
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、  
 特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。  
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪い  
 ときには代理の方がご出席ください。  
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認  
 願います。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター  
 東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106  
 Tel: 03(3234)1231 Fax: 03(3234)4993 〒102-0082  
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp  
 HP: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 331

2016 年 月 日

### 事業報告書の総点検と深化の実際

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加  
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込  
 必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
<p>10:00 ～ 12:00</p>	<p>□財務・経営情報の説明責任と事業報告書の進化 ～公認会計士協会の新・記載例を踏まえて～</p> <p style="text-align: right;">日本公認会計士協会 原 秀敬</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新会計基準に基づく計算書類作成のポイントと課題</li> <li>2. 協会の「事業報告書の新記載例について」</li> <li>3. 学校法人委員会の活動状況の解説</li> <li>4. 事業報告書及び説明責任の充実に向けたアドバイス</li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>13:00 ～ 14:30</p>	<p>□ [大阪経済大] 事業報告書の検証と深化 ～情報公開とトップの理解～</p> <p style="text-align: right;">大阪経済大学 佐藤 武司</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学の情報公開について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 大学改革のこれまでとこれから</li> <li>(2) 学校法人大阪経済大学の情報公開について</li> <li>(3) 自己点検評価報告書との関係</li> </ol> </li> <li>2. 事業報告書の意義の再考             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業報告書作成の目的とその効果</li> <li>(2) 事業計画の現状とその問題点</li> </ol> </li> <li>3. 情報公開の透明性             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 誰に向けて、何を発信するのか</li> <li>(2) 大学選びに直結する情報公開</li> </ol> </li> <li>4. 事業報告書に求められていること             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 大学トップの理解と評価</li> <li>(2) 学校法人の戦略の重要性</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>14:40 ～ 16:40</p>	<p>□ [実践女子学園] 事業報告書における財務・経営情報の深化 ～学校法人の社会性・公益性を踏まえて～</p> <p style="text-align: right;">実践女子学園 井原 徹</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校法人の事業報告書とは             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 企業の年次報告書(アニュアル・レポート)との異同</li> <li>(2) 学校法人のガバナンスとUSRの要点</li> </ol> </li> <li>2. 事業報告書と決算との連動に向けて             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業報告書の項目だて</li> <li>(2) 事業別決算を目指して</li> <li>(3) 事業報告書への決算の取り込み</li> <li>(4) 予算・事業計画・決算・事業報告の一連化を目指して</li> </ol> </li> <li>3. 学校法人実践女子学園の事業報告書のコンセプトと実際 ～2015年版にみる社会的説明責任～             <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員・評議員の概要</li> <li>・主な事業活動実績</li> <li>・財務の概要～補足説明とグラフ・図表による説明</li> </ul> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>